

節目に相応しい東京屋外広告コンクールの実施を目指して



公益社団法人 東京屋外広告協会
 会長 石井 卓爾

8月に開催されたりオデジャネイロオリンピックでは、日本の選手の活躍が目覚ましく史上最多の41個のメダルを獲得しました。閉会式でオリンピック旗が東京都知事に手渡され、これからは2020年、東京オリンピック・パラリンピック開催に向けての準備が加速していくこととなります。世界中から人々が集い、さまざまな種目で競い合う姿から発せられるエネルギーにより、これまで幾度となく私たちが元気になり、勇気を得ていたのではないかと思います。

東京屋外広告協会といたしましても、会員の皆様と共に少しでもその漲る力を取り入れて企業活動が一層活性化し、さらに新しい取り組みを始めることができればと思うところでございます。

先般の第88回定期総会では平成27年度決算、平成28年度の事業計画、予算などが承認、了承されました。本年度は第10回目東京屋外広告コンクールを実施いたします。第10回という節目に相応しい事業として関係機関と協力のもと、会員の皆様と共に進めてまいりたいと存じます。本年度もよろしく願いいたします。

(東京商工会議所副会頭・三和電気工業株式会社社長)

特集 平成28年度定期総会開催

平成27年度決算が承認される
 平成27年度事業報告(抜粋)
 平成27年度決算

(トップインタビュー)

「日本サイン協会」として新たな第一歩
 公益社団法人日本サイン協会会長 横山 巖氏

(平成28年度第1回理事会、その他委員会報告)

(OOH3.5～変化・進化する街観コミュニケーション～)
 株式会社オリコム 國井 東氏

(新役員の横顔)

西尾 昇治理事 細野 文隆監事

(日本のサインと空間デザイン)

あなたの未来を、カタチに。



株式会社フジサワ・コーポレーション

藤澤工業株式会社 株式会社ローヤルカラー 株式会社サワダ

<http://www.fujisawa-corp.co.jp>

本社 〒171-0051 東京都豊島区長崎1丁目10番地8号
 コマーシャル・イメージング事業部 TEL 03-3973-1641 / FAX 03-3973-2517

平成27年度決算が承認される 第88回定期総会開催



6月15日、東京屋外広告協会の第88回定期総会が LEVEL XXI（レベル21 東京會館：アーバンネット大手町ビル）で開催されました。

開会に当たり、石井会長より先日開催された伊勢志摩サミットや熊本地震の対応や消費税10%引き上げについて触れ、次のように挨拶がありました。「リオデジャネイロオリンピック開催が間近となり、東京オリンピックパラリンピック開催が現実味を帯びてきました。東京屋外広告協会も、会員の皆様と共に少しでもオリンピックの漲る力を取り入れて企業活動が一層活性化し、さらに新しい取り組みを始めること

ができればと思うところでございます。」

今総会は平成27年度決算、理事、監事の選任及び退任が主な議題となりました。平成27年度の決算は公益法人として公益目的事業の費用が50%以上の69.1%となっており、監事から平成27年度の事業および決算が適正に行われたことが報告され満場一致で承認されました。（3～6頁参照）

続いて、この度人事異動等による理事1名、監事の退任に伴い新たに選任を行いました。高野秀夫理事、堀井淳史監事が退任。新たに西尾昇治氏が理事、細野文隆氏が監事に選任されました。（下記参照）

報告事項については平成27年度事業報告として第9回東京屋外広告コンクールの受賞作品に関する展示や掲載が17件と広く紹介されたこと、70名の参加を得たセミナーの開催、そして、459件（歴代2位）という車体利用広告デザイン審査件数の増加など（3～5頁参照）の事業の説明がなされ、第10回東京屋外広告コンクールの実施などを盛り込んだ平成28年度事業計画、収支予算と共に全て了承されました。最後に高村副会長より閉会の辞が述べられ総会は終了しました。



総会終了後引き続き、懇親会が開催され、滝副会長の乾杯の音頭により開会、会員を始め関係機関から約70名が参加し交流を深めました。

◆新理事・監事（敬称略・順不同）

理事 西尾 昇治 東京商工会議所 常務理事
監事 細野 文隆 株式会社ユーシン広告社 社長

人が通う。心が、かよい合う。

交通メディアのトータルプランニング

Advertising Agency

SHUNKOSHA

株式会社春光社

〒104-0031 東京都中央区京橋 3-7-5 TEL:03-3538-9320 (代) <http://www.shunkosha.co.jp/>

平成27年度事業報告（抜粋）

【概要】

平成27年度は「車体利用広告デザイン審査」の件数が459件に上り、平成24年度に続く400件超となりました。また、一昨年度の第9回東京屋外広告コンクール事業が業界各紙や展示などで紹介され、当協会の活動を広く周知することに繋がりました。また、機関誌「TOAA REPORT」の発行、そして「景観から考える屋外広告」をテーマにした屋外広告に役立つセミナーでは会員を始め関係機関や一般など多くの参加を得るなど広く情報提供を行いました。

以上のように当協会は責務である都市の環境美化等の推進や維持、屋外広告の資質向上を目指し、平成27年度に実施した事業は下記のとおりです。

記

◆公益目的事業

1. 屋外広告に関する情報の収集及び提供「機関紙 TOAA REPORT」への主な掲載記事

- ①第9回東京屋外広告コンクール 平成27年5月号
- ②シリーズ「商業サインを考える」 平成27年5月号 9月号
- ③日本のサインと空間デザイン 平成27年5月号 9月号 平成28年新年号 協力：株式会社マスコミ文化協会
- ④屋外広告に関わる各種情報 新宿区の「屋外広告物の景観事前協議」の開始について 平成27年5月号 他

2. 車体利用広告デザイン審査事業 デザイン審査件数459件 ※別表1参照

3. 屋外広告に関するセミナー・見学会等の開催

日時・場所 平成27年11月9日(月) 13時30分～15時 丸の内二丁目ビル5階「会議室D」参加者70名
 テーマ・講師 「景観から考える屋外広告」東京大学 アジア生物資源環境研究センター長・教授 堀 繁 氏

4. 広告業界普及啓発活動のための「TOAA REPORT」の発行 年3回発行

5. ホームページによる普及啓発活動

アクセス数 訪問者 27,579人 ページビュー 57,522件 ページの一部修正 トップページ 沿革 他

6. 違反広告物等の東京都・市・区との共同除却作業

10月2日～平成28年2月24日 株式会社大晃 株式会社広正社 桜井株式会社（東京マラソン2016）

◆その他の事業

1. 会員相互のコミュニケーション・交流の促進

- (1) 定期総会後の会員懇親会 平成27年6月18日(木) LEVEL XXI 東京會館 出席者71名
- (2) 平成28年 広告界合同年賀会 平成28年1月6日(水) 帝国ホテル 参加者1,698名

2. 業界紙掲載等による広報活動 展示 2件 掲載 15件

- (1) 展示「第9回東京屋外広告コンクール」東京駅アートロード、アド・ミュージアム（東京都知事賞受賞作品）
- (2) 掲載 東京都都市整備局ホームページ NEOS Signs&Displays 「まちとつながるサイン事例編」小冊子ホームページ 新聞改造 総合報道 新聞展望 全東京新聞 他

3. 会議等

(1) 委員会活動

①総務委員会

回数	開催日時	開催場所	議題	出席者
第1回	平成27年5月12日(木)	丸の内二丁目ビル	第1回理事会審議案件 他	出席者 9名
第2回	平成27年10月15日(木)	協立広告会議室	第2回理事会審議案件 他	出席者 6名
第3回	平成28年3月11日(金)	協立広告会議室	第3回理事会審議案件 他	出席者 7名

②車体利用広告デザイン審査委員会

回数	開催日時	開催場所	議題	出席者
第1回	平成27年7月7日(火)	丸の内二丁目ビル	最近の審査案件から 他	出席者 9名
第2回	平成27年12月3日(木)	丸の内二丁目ビル	委員会名称の変更について 他	出席者 8名
第3回	平成28年3月4日(金)	丸の内二丁目ビル	最近の審査案件から	出席者 10名

地域コミュニケーションは、
良質なメディアで。

●電柱広告・交通広告・屋外広告・広告企画

株式会社

東 広

本 社 〒104-0045 東京都中央区築地1-12-22 コンワビル5階
Tel.03(3546)1050(代) Fax.03(3546)1060

町田支社 〒194-0013 東京都町田市原町田3-8-12 網倉ビル3階
Tel.042(728)1235(代) Fax.042(722)6915

埼玉営業所 〒336-0963 埼玉県さいたま市緑区大門3700
Tel.048(690)4600(代) Fax.048(812)1116

ホームページ <http://www.toko-ad.co.jp>

③広報委員会

平成 28 年 2 月 24 日(金) 丸の内二丁目ビル 議題 これまでの広報関係の活動について報告 他 出席者 10 名

④広報委員会編集小委員会

第 1 回 平成 27 年 4 月 22 日(水) 春光社会議室 議題 5 月号の内容確認について 他 出席者 5 名
 第 2 回 平成 27 年 7 月 28 日(火) 春光社会議室 議題 8 月号の内容確認 出席者 5 名
 第 3 回 平成 27 年 11 月 27 日(金) 春光社会議室 議題 新年月号の内容確認 他 出席者 4 名

⑤事業委員会

平成 27 年 8 月 19 日(水) オリコム役員会議室 議題 セミナー等事業の企画について 出席者 7 名

⑥広告物振興委員会

平成 28 年 2 月 18 日(木) 丸の内二丁目ビル「最近の状況について」東京都都市整備局 都市づくり政策部緑地景観課
 屋外広告物担当課長 遠藤 和幸氏 出席者 8 名

(2) 総会・理事会等

①第 87 回定期総会 (出席 46 名 委任状 40 名) 平成 27 年 6 月 18 日(木) LEVEL XXI 東京會館

議 題 ①平成 26 年度決算書等 (案) ②任期満了に伴う役員を選任及び退任について

報 告 ①平成 26 年度事業報告 ②平成 27 年度事業計画 ③平成 27 年度収支予算 他

②理事会

第 1 回 平成 27 年 5 月 15 日(金) 丸の内二丁目ビル (出席 理事 15 名 監事 2 名)

議 題 ①平成 26 年度事業報告 (案) ②平成 26 年度決算書等 (案) ③任期満了に伴う役員 (理事、監事) 改選にお
 ける候補者について ④顧問、相談役の就任について ⑤平成 27 年度委員会について 他

報 告 ①平成 27 年度 4 月からの業務執行状況について

第 2 回 平成 27 年 10 月 27 日(火) 丸の内二丁目ビル (出席 理事 20 名 監事 3 名)

議 題 ①委員会規程の改定 ②車体利用広告等デザイン審査委員会設置要綱の改定 ③会員の入会

報 告 ①代表理事及び業務執行理事の業務執行状況について 他

卓 話 「日本らしく美しい景観づくりに関する懇談会」報告書について

国土交通省 都市局 公園緑地・景観課景観・歴史文化環境整備室室長 中井 淳一氏

第 3 回 平成 28 年 3 月 23 日(水) 丸の内二丁目ビル (出席 理事 22 名 監事 3 名)

議 題 ①平成 28 年度事業計画 (案) ②平成 28 年度収支予算 (案) ③顧問の委嘱 他

報 告 ①外部委員の就任について ②代表理事及び業務執行理事の業務執行状況について 他

③臨時理事会 平成 27 年 6 月 18 日(木) LEVEL XXI 東京會館 (出席 理事 20 名 監事 3 名)

議 題 平成 27 年度 会長・副会長・常任理事の選任について

④監事会 平成 27 年 5 月 12 日(木) 丸の内二丁目ビル (出席 監事 3 名)

4. 定款規則等 (改定・制定)

(1) 改定 (平成 27 年 10 月 27 日理事会) ①委員会規程 ②車体利用広告等デザイン審査委員会設置要綱

(2) 制定 (平成 28 年 3 月 23 日理事会) ①特定個人情報等の適正な取扱いに関する基本方針 ②特定個人情報取扱規程

5. 組 織

(1) 平成 27 年度会員数及び入会・退会 (平成 28 年 3 月 31 日現在)

①会員数 正会員 117 件 内訳: 法人 95 件、個人 9 件、団体 12 件、(特別会員 1 件)

②入会・退会 入会 法人会員 2 件 株式会社メトロアドエージェンシー エムシードウコー株式会社

退会 法人会員 1 件 株式会社日新 個人会員 1 件 廣邊 裕二

INTERACTIVE COMMUNICATION

NKBINC.

人と情報は動くもの、
 だから交通広告&インターネット。

株式会社NKB

〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-1-3 東京宝塚ビル9階
 TEL.03-3504-2100(代) FAX.03-3504-2101

別表 1

平成27年度車体利用広告媒体別・月別デザイン審査件数前年度比

平成28年3月31日

媒体 月\年度	バス			モノレール			地下鉄			J R			私 鉄			タクシー・トラック			広告 宣伝車		合 計		
	26 年度	27 年度	前年 度比	26 年度	27 年度	前年 度比	26 年度	27 年度	26 年度	27 年度	前年 度比												
4月	25	19	76.0	0	0		0	0		3	10	333.3	3	6		1	5		5	1	37	41	110.8
5月	22	11	50.0	0	0		0	0		3	3	100.0	2	5		0	1		7	6	34	26	76.5
6月	8	11	137.5	1	1		2	0		13	6	46.2	3	4		1	1		7	7	35	30	85.7
7月	12	27	225.0	0	0		0	4		9	10	111.1	5	6		0	7		4	4	30	58	193.3
8月	3	18	600.0	0	0		0	0		4	8	200.0	4	3		1	0		2	2	14	31	221.4
9月	11	9	81.8	1	0		0	0		8	5	62.5	2	7		3	1		6	5	31	27	87.1
10月	11	20	181.8	1	1		1	0		7	7	100.0	2	8		1	2		7	5	30	43	143.3
11月	10	10	100.0	0	0		0	0		6	8	133.3	2	5		0	2		6	0	24	25	104.2
12月	9	14	155.6	0	0		0	0		13	14	107.7	4	7		1	5		4	8	31	48	154.8
1月	8	9	112.5	1	1		3	1		5	10	200.0	6	3		1	1		1	5	25	30	120.0
2月	22	13	59.1	1	0		2	1		8	8	100.0	3	9		0	0		5	1	41	32	78.0
3月	22	39	177.3	0	0		0	1		11	16	145.5	5	9		7	0		5	3	50	68	136.0
合計	163	200	122.7	5	3	60.0	8	7	87.5	90	105	116.7	41	72	175.6	16	25	156.3	59	47	382	459	120.2

公益社団法人東京屋外広告協会

貸借対照表

平成28年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	3,583,189	3,798,366	△ 215,177
未収金	0	30,000	△ 30,000
前払金	181,280	181,280	0
流動資産合計	3,764,469	4,009,646	△ 245,177
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	945,000	805,000	140,000
共栄基金	3,300,000	3,300,000	0
特定資産合計	4,245,000	4,105,000	140,000
(2) その他固定資産			
電話加入権	125,284	125,284	0
敷金	177,000	177,000	0
その他固定資産合計	302,284	302,284	0
固定資産合計	4,547,284	4,407,284	140,000
資産合計	8,311,753	8,416,930	△ 105,177
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	0	656,960	△ 656,960
前受金	0	10,000	△ 10,000
流動負債合計	0	666,960	△ 666,960
2. 固定負債			
退職給付引当金	945,000	805,000	140,000
固定負債合計	945,000	805,000	140,000
負債合計	945,000	1,471,960	△ 526,960
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産	7,366,753	6,944,970	421,783
(うち特定資産への充当額)	(3,300,000)	(3,300,000)	(0)
正味財産合計	7,366,753	6,944,970	421,783
負債及び正味財産合計	8,311,753	8,416,930	△ 105,177

正味財産増減計算書内訳表

平成27年 4月 1日から平成28年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計		法人会計	内部取引消去	合 計
	普及啓発	小 計	相互コミュニケーション	小 計			
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
特定資産運用益	0	0	0	0	1,025	0	1,025
特定資産受取利息	0	0	0	0	1,025	0	1,025
受取入会金	13,800	13,800	1,200	1,200	5,000	0	20,000
受取入会金	13,800	13,800	1,200	1,200	5,000	0	20,000
受取会費	6,037,500	6,037,500	525,000	525,000	2,187,500	0	8,750,000
法人会員会費	5,244,000	5,244,000	456,000	456,000	1,900,000	0	7,600,000
個人会員会費	276,000	276,000	24,000	24,000	100,000	0	400,000
団体会員会費	517,500	517,500	45,000	45,000	187,500	0	750,000
事業収益	2,901,000	2,901,000	731,000	731,000	0	0	3,632,000
受取広告料	465,000	465,000	0	0	0	0	465,000
行事参加料収入	0	0	731,000	731,000	0	0	731,000
受取デザイン審査収入	2,436,000	2,436,000	0	0	0	0	2,436,000
雑収益	0	0	0	0	76,359	0	76,359
受取利息	0	0	0	0	1,046	0	1,046
雑収益	0	0	0	0	75,313	0	75,313
経常収益計	8,952,300	8,952,300	1,257,200	1,257,200	2,269,884	0	12,479,384
(2) 経常費用							
事業費	8,321,799	8,321,799	1,243,168	1,243,168	0	0	9,564,967
役員報酬	1,683,000	1,683,000	99,000	99,000	0	0	1,782,000
給料手当	1,260,000	1,260,000	84,000	84,000	0	0	1,344,000
賞与	315,000	315,000	21,000	21,000	0	0	336,000
福利厚生費	307,795	307,795	20,515	20,515	0	0	328,310
退職給付費用	105,000	105,000	7,000	7,000	0	0	112,000
外注費	989,423	989,423	0	0	0	0	989,423
会議費	302,422	302,422	827,100	827,100	0	0	1,129,522
旅費交通費	412,772	412,772	25,100	25,100	0	0	437,872
通信運搬費	202,300	202,300	21,377	21,377	0	0	223,677
消耗品費	65,462	65,462	2,939	2,939	0	0	68,401
光熱水料費	20,919	20,919	1,301	1,301	0	0	22,220
支払手数料	5,642	5,642	216	216	0	0	5,858
賃借料	1,762,560	1,762,560	110,160	110,160	0	0	1,872,720
リース料	375,420	375,420	23,460	23,460	0	0	398,880
委託費	514,084	514,084	0	0	0	0	514,084
管理費	0	0	0	0	2,492,634	0	2,492,634
役員報酬	0	0	0	0	198,000	0	198,000
給料手当	0	0	0	0	336,000	0	336,000
賞与	0	0	0	0	84,000	0	84,000
福利厚生費	0	0	0	0	88,749	0	88,749
退職給付費用	0	0	0	0	28,000	0	28,000
外注費	0	0	0	0	67,576	0	67,576
会議費	0	0	0	0	422,676	0	422,676
交際費	0	0	0	0	56,000	0	56,000
旅費交通費	0	0	0	0	89,508	0	89,508
通信運搬費	0	0	0	0	96,947	0	96,947
広告宣伝費	0	0	0	0	64,800	0	64,800
消耗品費	0	0	0	0	8,822	0	8,822
光熱水料費	0	0	0	0	3,913	0	3,913
諸会費	0	0	0	0	15,000	0	15,000
支払手数料	0	0	0	0	8,684	0	8,684
賃借料	0	0	0	0	330,480	0	330,480
リース料	0	0	0	0	70,380	0	70,380
委託費	0	0	0	0	385,560	0	385,560
租税公課	0	0	0	0	1,000	0	1,000
雑費	0	0	0	0	136,539	0	136,539
経常費用計	8,321,799	8,321,799	1,243,168	1,243,168	2,492,634	0	12,057,601
評価損益等調整前当期経常増減額	630,501	630,501	14,032	14,032	△ 222,750	0	421,783
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	630,501	630,501	14,032	14,032	△ 222,750	0	421,783
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	630,501	630,501	14,032	14,032	△ 222,750	0	421,783
一般正味財産期首残高	△ 521,508	△ 521,508	143,263	143,263	7,323,215	0	6,944,970
一般正味財産期末残高	108,993	108,993	157,295	157,295	7,100,465	0	7,366,753
II 指定正味財産増減の部							
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	108,993	108,993	157,295	157,295	7,100,465	0	7,366,753

企画からデザイン・撮影・施工まで、あらゆる
ビジュアルニーズに応える総合コマースラボ。

デジタルの美しさを、人へ、街へ。

- 銀塩写真、インクジェット出力ともにデジタル対応
- 屋外広告やバス/地下鉄のラッピングなど幅広く対応

IGG 株式会社 ラボ・銀座
東京都中央区日本橋箱崎町20-13
TEL. 03-5614-4440 〒103-0015

平成28年度第1回理事会、各委員会開催される

5月17日に第1回理事会、それに先駆け5月12日に総務委員会、7月には車体利用広告デザイン審査委員会が開催されました。また平成28年度の事業計画のひとつであります当協会のホームページ見直し小委員会が開催され活発な意見交換がなされました。

◇平成27年度事業報告、決算報告などを審議◇

第1回理事会が5月17日に丸の内二丁目ビル会議室で開催されました。始めに会長より4月に発生した熊本地震による余震が1400回も続くなど厳しい状況の中、できるだけ早い復興を願うなど挨拶がありました。当日は理事19名、監事3名が出席し、総会の議件となる平成27年度事業報告、決算報告及び理事、監事の各1名の就任退任について審議しました。監事よりの監査報告もなされ各案件は満場一致で承認され、総会に上程されることとなりました。閉会にあたり滝副会長より挨拶があり、理事会は終了しました。



◇総会・理事会案件を検討◇

総務委員会（委員長：間宮 泰三 理事・協立広告会長）が理事会に先立ち5月12日に協立広告株式会社会議室にて開催されました。5月17日開催の理事会さらに、6月の第88回定期総会にて審議する平成27年度決算、事業報告、理事、監事の各1名の就任退任についてなどを主に3議案について検討しました。

◇第2回東京都都市整備局長奨励賞の実施に向けて◇

車体利用広告デザイン審査委員会（委員長：福山 達雄 理事・日広通信社社長）が7月15日に丸の内二丁目ビル会議室で開催されました。今年は東京屋外広告コンクールを実施する年であり、同時に前回から車体利用広告デザイン審査をした中から優秀作品を表彰する東京都都市整備局長奨励賞も実施することになっており、今年度のスケジュール等について検討しました。また、日々の車体利用広告デザイン審査を行う中で気になるデザインや注意すべき点について意見交換を行いました。

◇TOAA REPORT5月号の企画検討を進める◇

広報委員会編集小委員会（委員長：稲川 一 理事・文宣社長）が4月14日に春光社会議室にて開催されました。機関紙「TOAA REPORT」の5月号の掲載内容について検討したほか、今後の企画内容などについて広く情報交換、意見交換を行いました。



◇ホームページの見直し開始◇

広報委員会（委員長 滝 久雄 副会長・NKB会長）の中に今年度設置されたホームページ見直し小委員会（座長 小沢 充 NKB広報室次長）をNKB会議室で、4月20日、5月18日の2回にわたり開催しました。当協会ホームページは2003年（平成15年）に制作され今日に至っています。本小委員会では①目的の明確化②コンテンツの整理③デザインの検討の3点から、ホームページのリニューアルに向けて見直しを図るため議論を進めています。

The Visual Communication Company

キングプリンティング株式会社
www.kingprinting.co.jp

□ 東京支社 〒105-0003 東京都港区西新橋1丁目5-8 西新橋一丁目川手ビル4F ☎03(3503)6700

《新役員の横顔》

今年度の定期総会で就任した新役員の方々、お仕事で大事にされていること、最近気になる話題や当協会に期待すること、そして楽しみなどについてお話を伺いました。

街の彩となっているフラッグのある風景

理事 西尾 昇治氏（東京商工会議所 常務理事）

フラッグのある風景

私は銀座から日本橋への中央通りを歩くとなぜかホッとします。道路も舗道もゆったりとして落ち着きます。また、通りを一本中に入れば、表通りと対照的な小さな飲食店があり、その中には古くのお店とも言える店があるなど、奥行きのある街としても魅力的だと思っています。この通りを歩いていると様々なサインや看板などが目に入ってきます。中でもイベント、あるいは広告を載せたフラッグはその都度変化があり、街の彩となっていて気に入っている風景です。



東京屋外広告協会に期待すること

2020 東京オリンピック・パラリンピックに向けて取り組む課題のひとつがユニバーサルデザインだと思います。特に訪日外国人に対する案内表示の多言語化やひと目でわかるサインなどの整備が必要です。2020 年に向けて、東京の景観形成に寄与することを目指す東京屋外広告協会の今後の活動に期待し、協会の発展に協力していきたいと思っています。

オリンピック 400m リレーに感激

私はスポーツ、特にゴルフ、テニスが好きで、9月開催のリオデジャネイロパラリンピックではテニスの試合を楽しみにしています。また、先日のオリンピック、400m リレーの日本人の走りを見て心が躍り、大変感激しました。私の中では今回のオリンピックのナンバーワンです。（談）

出合いに感謝し、皆様との繋がりを大切に

監事 細野 文隆氏（株式会社 ユーシン広告社 社長）



繋がりを大切に 東京オリンピックに期待も

屋外広告、交通広告ともに歴史のある業界ですのでお客様、同業社の皆様、媒体社の方々との付き合いも長期に渡るものとなっております。そうした出合いに感謝し、皆様との繋がりを大切にしています。

今後、2019年のラグビーワールドカップ、2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて、交通・屋外メディアによって街や人々が活気づき、その価値がより一層向上していくことを期待しており、またそこに関わって行きたいと思っています。

東京屋外広告協会に期待すること

美観・風致に配慮し、法令を遵守しながらも、屋外広告の価値向上のために必要な規制の緩和などに関しては、要望・提言をして頂きたいと思っています。

日本のモノづくりは素晴らしいと感心 ～鉄製のフライパンがお気に入り～

休日に気が向くと台所に立ちます（ビールを飲みながら）。最近画期的な鉄製のフライパンを気に入って使っています。鉄製は手入れが面倒なのですが、これはほとんど手入れの必要がなく、たまにしか料理をしない私にもストレスなく扱えます。日本のメーカーの製品ですがやはり日本のモノづくりは素晴らしいと感心しています。

あらゆるニーズに応えます。

都営交通広告会

お問い合わせは

〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-5 京橋スクエア
株式会社 春光社内

TEL 03-3538-9320(代) FAX 03-3538-9220

トップインタビュー

「日本サイン協会」として新たな第一歩

公益社団法人日本サイン協会 会長 横山 巖氏に聞く

公益社団法人全日本ネオン協会は平成28年5月19日の第48回通常総会で「公益社団法人日本サイン協会」と名称を改め新たな第一歩を踏み出しました。そこで横山会長に新しい名称に込めた思いや今後の活動などについてお話を伺いました。

サインは「コミュニケーション」などの要素を含む言葉



1968年に全日本ネオン協会が設立された頃、ネオンはサインの中では先端技術、ハイテクでありました。当時、ネオンを扱える会社は数が少なく、高い技術を持った企業として評価されていました。全日本ネオン協会はそのような会社が集まって設立されました。その後ネオンが普及し、会員も増えてまいりました。しかし、今はLEDが先端技術という時代になり、ネオンが減少しています。現在、協会の中でネオン専門は一握りの会員だけという状況となりました。つまり名称と実態が合わなくなり、対外的にもどのような団体なのか分かり難くなってきたのです。

そこで、協会の使命とは何か、基本に立ち返り新しい名称について検討を始め、議論を重ねました。

私たちが持つ“看板”のイメージはハードとしての広告の形です。一方“サイン”は一般的に署名や野球のサインなど様々です。しかし、屋外広告の“サイン”の場合は「景観」や「環境」と関係が出てきますし、メッセージを伝達する「コミュニケーション」という分野と捉えられます。今後、新しい素材の出現もあり得るなど様々な変化があってもソフト面を包括している「日本サイン協会」が最適であると考えこの名称が選ばれました。

人材育成や安全対策の強化を

日本サイン協会となって、取り組むべきことはいくつかあります。

一つは昨年からはじめているネオンマイスターの顕彰制度です。これはネオンの技術を次の世代に伝えていくことを目的としています。現在全国でネオン技術のある人材は約100名で高齢化も進んでいます。日本では減少しているネオンですが、欧米ではLEDとの使い分けがなされ、減少するというより使い続けているので日本よりも多いと思われます。また、最近は日本でもデザイン性の高い広告などに使用される傾向になっているようです。

二つ目は安全技術の向上です。日本屋外広告業団体連合会との共催で屋外広告物点検技能講習会を開催する予定です。テキストも編纂中で全国的に大多数の方々の受講を目指しています。国土交通省による安全点検のガイドラインの策定に伴い、許可申請を更新する際の点検報告の作成を屋外広告士や、この講習会を修了した者が行うという資格制度を設け、安全点検を強化したいというねらいがあります。

東京オリンピックに向けて

東京オリンピック開催に向けて、公式スポンサーの掲出場所などがありルールに従うこととなると思いますが、屋上広告、ビジョンなど様々な多くの広告が掲出されるのではないかと想像されます。各業界団体ではコンプライアンスの意識を高め、景観に配慮するなど活動しておりますが、課題も多いのが現状です。再来年は50周年を迎える当協会として広くご支援ご協力を得ながら取り組んでいきたいと思っております。(談)

的確なメディア展開により 最良のソリューションへ導きます。

屋外広告・放送広告・交通広告・デジタルサイネージ事業



長田広告株式会社 東京支社 交通事業部

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町7-2 古賀オールビル6F Tel.03-5643-9330 Fax.03-5643-9331

OOH3.5 ～変化・進化する街観コミュニケーション～

株式会社オリコム 企画制作本部
ソリューションプランニング局クリエイティブスタジオ
プロデューサー/クリエイティブディレクター

國井 東

自宅以外の場所で接触する広告メディアによるコミュニケーション（OOH）は近年大きな広がりを見せています。交通広告や屋外広告、大型ビジョンなどの他、店頭ディスプレイ、移動する交通機関の車体広告など様々な媒体が開発されています。そこでOOHの変遷をWebになぞらえて整理して見ると…

OOH1.0は昔ながらの平面媒体としての看板や街頭ポスターなど。車内の中吊りポスターも含まれます。

OOH2.0は看板の大型化、電飾化、ネオンサインなど表現力の拡充がなされたもの。また、交通機関の車体広告、車体広告専用のアドトラックの登場などがあります。

OOH3.0はデジタル技術の進化による屋外大型ビジョン、デジタルサイネージ、車内ビジョンによる動画配信等の情報量の拡充です。現在の状況がここだと言えます。街の景観＝街観というコミュニケーションの場は、建物・行き交う人々や車両・緑やモニュメントなど様々な要素が一体となって創出されています。

●新たなメディアの登場

2004年都バスの車体広告解禁により、車体広告は大きな広がりを見せました。電車に関する車体広告も盛んになり、タクシーの車体広告、そして車体そのモノを表現媒体としたアドトラックという移動メディアも出現しました。また、大型看板は映像を表示できる大型ディスプレイが加わり、より多くの情報提供が可能となりました。

●“静”から“動”への展開

デジタル技術の進化により、屋外広告の表現の主演は「静止画」から「動画」へと移行しつつあります。様々な技術が開発されより訴求力の高いメディア（大型高精細ディスプレイ）や方法（デジタルサイネージ等）が提供されつつあります。また、メディアに関してもこれまでのいわゆる看板のような「固定」されたメディアから、「移動」するメディアへと広がっています。バスやタクシー、電車の車体広告やアドトラックはメディア自体が街を移動しながら広告メッセージを発信しています。



東京の“ど真ん中”に情報発信

東京地下鉄広告会

【事務局】
〒105-0003
東京都港区西新橋1-6-21
NBF虎ノ門ビル4階
株メトロアドエージェンシー
媒体本部 媒体管理局 管理部内
TEL 03-5501-7835
FAX 03-3593-6150

●情報接触タイミングの最適化という動き

街頭ビジョンや車内ビジョン等のモニターによる広告素材の提供は、情報提供の時間的制御も可能にしています。これまで OOH は一日中同じ表現が掲出されてきました。(昼と夜で素材を変える看板はありましたが) 広告素材のオペレーションマネジメントによって同一場板において朝、昼、夜というタイミングで掲出素材を変えることも可能になります。

●気をつけなければならないこと

そんな状況の中で、我々制作に携わる者が OOH の広告制作において留意しなければならない点がいくつかあると思います。

1：公共の環境での表現訴求であること

生活者が自ら選択して接触する TV や新聞雑誌、Web 等のメディアと違い、様々な人々が集う街や交通機関における OOH の表現では、その社会的正常性を十分に考慮しなければなりません。

2：交通安全性への配慮

特に車体広告に言えることですが、広告表現の色、デザインメッセージ等が他の車両や利用者に危険性の有るものであってはいけません。

3：高齢者、障害を持つ方々への配慮

広告表現を制作する際に、どうしても健常者視点で考えがちですが、OOH ではそうでない人たちも広告に接します。その人たちが不快になったり危険な想いをしないよう配慮することも必要な要素です。

4：様々な人種、国籍、性別、宗教を考慮する必要性

2020 年の東京オリンピックに向け、これからも様々な外国人々が日本にやってきます。様々な人種や、宗教に関してそれらをモチーフにしたり、からかったりして不快感を感じさせるような表現は避けるべきだと考えます。

●OOH3.5 ～無限の可能性、“繋がっていく” コミュニケーション～

そして、次の時代、OOH3.5 ではどんな変化・進化が訪れるのでしょうか？ディスプレイサイズの大型化や、3D、AR (拡張現実)、デジタルマッピングなどのテクノロジーの進化によって、クリエイティブの表現がより豊かになり、広告効果も高まって行くと考えられます。携帯電話の高性能化・高機能化やウェアラブル端末などの浸透により、街中の広告がインターネットへと繋がりさらに広がっていく。コミュニケーションはどう拡がり、そこにはどんなクリエイティブの可能性があるのであろう。そう考えるととてもワクワクしてきませんか！



Energy of Communication

広告もeCO時代へ。

あらゆる面から広告という情報力をプロデュースし、お客さまのニーズに合った広告戦略をご提案してまいります。

KYORITZ
ADVERTISING AGENCY

協立広告株式会社

〒160-0007 東京都新宿区荒木町13-8 協立ビル Tel:03-3355-1911 Fax:03-3355-4170 URL:<http://www.kyoritz-ad.co.jp>

日本のサインと空間デザイン

アクアパーク品川 ～海と花 水の情緒感が創り出す幻想的な美の融合～

今年4月22日から7月13日に「アクアパーク品川」で『花美アクアリウム by NEKED』が開催された。

アクアパーク品川は音・光・映像、そして生き物たちが融合する、都市型エンターテインメント施設。テーマは“美しい海の世界と水の流れ・水の情緒感が創り出す花の美しさの融合”。期間中は水の流れによって見えてくる花の美しさを静的ではなく動的に楽しむ幻想的な空間に多くの人が魅了された。



出典 月刊 Signs & Displays 2016年5月号（マスコミ文化協会発行）より



事務局だより

◆会議・行事等報告

監事会

5月11日(水) 12時～13時30分

丸の内二丁目ビル会議室

総務委員会

5月12日(木) 13時30分～14時30分 協立広告会議室

平成28年度第1回理事会

5月17日(火) 14時～15時 丸の内二丁目ビル会議室

ホームページ見直し小委員会(仮称)

5月18日(水) 11時～12時

NKB 会議室

第88回定例総会

6月15日(水) 総会 15時～16時 懇親会 16時～17時

LEVEL XXI 東京會館

車体利用広告デザイン審査委員会

7月15日(金) 13時30分～15時

丸の内二丁目ビル会議室

東京屋外広告コンクール実施委員会

9月21日(水) 13時30分～15時 丸の内二丁目ビル

編集小委員会

9月8日(木) 13時30分～14時30分

丸の内二丁目ビル

◆今後の予定

総務委員会 10月予定

第2回理事会

10月26日(水) 14時～15時 丸の内二丁目ビル

車体利用広告デザイン審査委員会

12月予定

第3回理事会

平成29年3月7日(火)

学士会館

第10回東京屋外広告コンクール表彰式

平成29年3月7日(火)

学士会館

お知らせ

近日募集開始 第10回東京屋外広告コンクール

今秋より募集を開始する予定です。詳細はホームページ、パンフレット等で改めてお知らせいたします。

<http://www.ad-nikko.co.jp>

伝えることが仕事です。



総合広告代理店

株式会社 **日広通信社**

〒102-0083 東京都千代田区麹町4-3-3 新麹町ビル2階 TEL.03-3263-3521(代) FAX.03-3263-3509

サイン・ディスプレイ/POP制作

電柱・交通広告/マスメディア

デザイン・印刷物・販促プランの提案

展示会トータルプロデュース

出展ブース企画・運営